Vol. 33 No. 9364 Thursday February 24 1938 TAIRIKU NIPPO 昭和十三年二月廿四日（木曜日）第九千三百六十四號

大陸日報
TAIRIKU NIPPO
(THE CONTINENTAL DAILY NEWS)
PUBLISHED BY TAIRIKU NIPPO SHA, LTD.
213 & 218 CORDOVA ST. E. VANCOUVER, B. C.
本紙定價（前金）一月壹拾五仙 六ヶ月 四弗貳拾五仙 壹ヶ月 八仙 單行賣 壹仙
社長 大山日出雄 主筆 田崎末吉
晩香坡市ローデン街二一五 電話ダグラス五五三三

報じなら—大陸日報
廣告するなら
即刻するなら
好評の好評の

國民注視の國家總動員法案
愈よ「衆議院本會議」に上程
傍聴席は滿員議場又空席なし

【東京廿四日】今次議會最重要法案たる國家總動員法案十程の三十四日の衆議院は傍聴席は滿員、議場又空席なし、殆ど小山義孝は「本日午前の質問は三分の三を終過したから本會議を休憩する、尚其他の相員は明後の総田俊一兼ねての通り總動員法案は上程された、所謂分能り中の荒衛首相に代り廣田外相が次の如き提案理由を說明した「近代戰の特質は所謂總力戰にあるのであつて戰爭の目的達成の要件は一に陸海軍の所謂戰鬪の直接に存するのである、而して國家總動員の趣旨は國防の物的心的方面に於ける國家の全能力を發揮するに在る、即ち本法の適切なる運用に依つて軍需品を充足し補給して國民經濟の運行を確保せんとするのであつて國民の愛國心を基礎とし挙國一致の協力に依つて始めてその効果を全うする事を得るのである、政府は時局に鑑み國家總動員の實施に法的根據を與ふる必要を認め茲に本案を提出した次第である、何卒十分御審議の上速かに御協賛を與へられ度事を切望する次第である」

本日衆議院本會議に上程された國家總動員法案に對する質問は彼の二・二六事件直後の議會で長廣吉を押つて有名になつた盛岡第一區）陸軍大臣（民、長崎五區）の二人が本日登壇

政府は本法案提出に就き種々研究したが結局本法案は決して憲法に違反するものでないと確信して居り國民總動員は現在の國民の精神的協力を必要とする以上論を俟たないが、各個人の犠牲を強ひ生活を規定して行くには法律に依るの他はないのである

政府は本法案提出に就き種々研究したが結局本法案は決して憲法に違反するものでないと確信して居り國民總動員は現在の國民の精神的協力を必要とする以上論を俟たないが、各個人の犠牲を強ひ生活を規定して行くには法律に依るの他はないのである

再質問の質疑は杉山平助氏（政、岐阜）

本法案は一言で言へば國家非常時に際し國防上必要なる事は一切之を擧げて政府に一任せられたしと云ふのである

本法案は第三十一條の非常大權の發動は法律を以て規定すべからざるものなりと言ふが本法との關係を聽こう度いのである

本法第三十一條の非常大權は最後的場合であつて憲法は非常の場合に於ける非常大權を本法に拘束する以上論を俟たないが、各個人の犠牲を強ひ生活を規定して行くには法律に依るの他はないのである

杉山平助氏の質問は

本案の對象は總動員大權法である

論に最後に

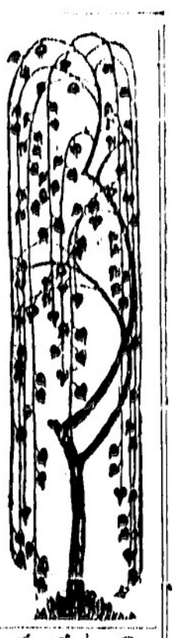
我々は非常事態に際し國家總動員の實現を容易にして且完全なる事を望むものであるが、それには國民の愛國心を十分に發揮せしめる事が必要である

と結んで降壇、廣野法相

本法案はその實施を委任命令に讓るのは非常時に對處する必要から已むを得ないものである、又非常大權は本法に拘らず發動し得るものであるから決して大權を御限し或は條件附けるものでない

杉山平助氏

總動員の目的は作戰の運行のみならず國民生活を圓滑ならしめる事をも併せて目的とするものであつて決して國民の權利義務を言ふものでない、本法實施の上には國民の協力を仰ぐ事になるもので假令本法が成立しても



別天女の遺稿

（三）

[illegible]

[illegible]

[illegible]

（十一）

燃れた恋愛で

敵のスパイを籠絡した

美しい雲雀！

マルト・リシャール

マルト・リシャールは、ドイツ諜報部を牛耳るソオン・クロンの頭脳と神経は、聯合国の最も怖れるところだつた。ピレネー山脈の秘密トンネルを通過して、煙のやうにフランスへ侵入するドイツのスパイを指揮、指導してゐたのがソオン・クロンなのだ。——

△……

「いゝえ、私の夫はオーストリアの軍人でした。もう此の世にはゐません。スペインとオーストリアは仲の良い國でした。スペインの血を享けてゐる私は夫の死を殊更悲しく思ふのです」

マドリードのレストランの一隅で喪服の女性は静かに語つてゐた。

大戦勃発当初、スペインはオーストリアに味方するかもしれぬ——との説が流布されてゐたのだけに、テーブルを隔てて喪服の女と向ひ合つてゐた紳士は、悲しく感動した様子だつた。

「明日もお會ひしたいと思ひます」

紳士は優しく愛情をこめて手を握つた。……

△……

毎夜この二人の姿がレストランに見られた。二、三日、二人の仲は急速度で進展した。紳士には喪服姿の美しい婦人の顔を一時も忘れられぬやうだつた。二人は間もなくアパートに愛の巣を構へた。甘い蜜月感がマドリードの二人を包んだ。紳士も女性も何もかも忘れて甘美な夢に酔つてゐた。——

△……

が、ドイツ諜報部はこの逸絡情報がパリのエッフェル塔無電局で盗聴されてゐる事實を知りはじめた。そしてピレネー山脈の秘密トンネルを越えてフランスへ潜入するスパイの消息が、最近全く絶えて了つたことにも不審を抱いてゐた。ソオン・クロンの身邊には漸く看視の眼が光り出した。……

△……

訝りするまでもなく、紳士はソオン・クロン、喪の女は『雲雀』マルト・リシャールだつた。フランス第五課報部長ラドウ大尉の命を受けて、ソオン・クロンを厳重すべくマドリードへ潜行した『雲雀』だつた。秘密書類も暗號もピレネー山脈の秘密も、女が爛れた同棲生活の間に盗み出したのだ。——

△……

フランス第五反對間諜局の費用は三萬五千フランであつたが、彼女一人に實にその四分の一を支給してゐた。

ソオン・クロンが何者かの手に斃れた頃、マルト・リシャールはフランス國内の紳士淑女の囂々たる非難を浴び乍らも、レヂオン・ドノール勲章を與へられた。（寫眞は一九一五年のマルト・リシャールと一九一三年の飛行士としてのマルト・リシャール）

氣になる奇數の客足

後援會に大童　和歌島内儀一美さん

◇……東の一ノ二、御案内イー西ノ一、お蜜柑ですよ、と、この合間々々に『イヨー御内儀』『まアお珍らしい』と呼ばれゝば大事なヒイキ筋、珍らしくもないありふれた顔に仰天したふりもしてみせねばならず、鼻の頭の汗も拭かねばならぬ、ポーッと上氣して、つい東と西を取り違へたり、甘黨の枡へ四合ビンを持ち込んでみたりする

『オイノーお内儀、まだそんなに　和歌關の土俵が　心配かね』

とお客にたしなめられて

『いゝ、いゝ、妾としたことが、けさも關取を拜み倒してやつたんですよ』

と幽くうけ止めはするものゝまさに圖星である

◇……駒下駄の音と自動車のタイヤの軋りも騒々しい鐵傘前の相撲茶屋、上州屋の店先にズラリとならぶ和歌島後援會の立看板背景にヒイキ筋と夫の土俵と内外ともに忙しいお内儀一美さんではある、後援會の切符が奇數でとまれば必ず夫は黒星、もう一人、もう一人でいゝから來てくれないかと祈るところへ『イヨーお内儀』とくる、待つてましたと『まアようこそ、お珍らしい』とやるが、これが二人連れ、依然たる奇數に『いやらしい』と後姿を睨めつける

お客は何も知らない『仕事が忙しくてやめようとは思つたがね』などと恩にまで着せるとたんに小島川に黒星の和歌島關翌日は偶數で大潮に白星今日は老巧土州山とあつては慾も得もない『二人で止まつてくれ』などゝんだ内儀だ

（寫眞—氣を揉む一美さんと和歌島關）

悪人會

後援會内所

林家

表情を截る

衆議院を立つ鳥

跡は濁さぬ

大竹貫一老

帳は遂に帳尻た、小説の犯つたまゝである。

帳は遂に帳尻た、小説の犯つたまゝである。

帳は遂に帳尻た、小説の犯つたまゝである。

ヒトラーと女性

矢張り戀するのは獨身故？

戀の噂とりぐ

川崎清滿

（四）

ヒトラーの異性の噂、即ち義理の妹が、一九三二年以降の或る頃、ヒトラーの同僚が、何か噂の種があつたからのやうに、パリの新聞がアンシュルス前夜、ヒトラーの姪が、自殺したのを、非常なセンセーションを起したので、此の姪は、ヒトラーの弾丸の一発の犠牲となつたのも事実であるが、同代議士は、この姪の死を政治的に利用したのも事実であるが、同代議士は、この姪の死を政治的に利用したのも事実であるが、同代議士は、この姪の死を政治的に利用した

支那機再來襲の報に
九州方面は非常防空
長崎、鹿兒島、山口方面に警報鳴る
敵機十二機姿を現はさず

廿四日——二十四日午前九時敵機十二機福岡附近に出現せるもの、如しとの第一報以来の報道に接した西部防衛司令部では二時十一時四十分北九州、山口、長崎地區に對し戒警報を發令した所が直ちに午後一時廿五分福岡、九州一帯に戒警報を發令した、然に長崎の情報に接する敵機は福岡方面に飛去せるもの、如く同時に二十五分警報解除時間に入る

福岡附近に又も、敵機
雲海空襲詳報

廿四日——福岡、廿四日午後二時廿二分警報発令、今日四日午前九時四十分敵機約十二機、福岡西方、筑前百方地區を平行に進行中との報告あるも次いで同十一時四十五分敵機約十二機、福岡北部海岸上空に在りとの報告に接し午後二時三分警戒解除となりたるが敵機は我が防空軍隊の猛撃を恐れたるが如く遁走し去り伝って只今警戒解除せり

昨日の雲海空襲詳報

廿四日——昨三日の支那飛行機の雲北及び新竹空襲に關し同外務省は次の如く発表されてゐるが廿三日洋上外務省に達した情報に依れば大体次の如くである

一、廿三日午前十一時五分雲北州上空に敵機一個を投下、同現場は約三〇メートルの地点に落下し爆発し人畜に損傷なし

二、廿三日午前十一時五分雲北州上空に敵機一個を投下、同所は鹽工場、同工場は大体次の如くである

一、工場は何等の破壊なく死者大人四名、子供三名、負傷者二名出した、次いで午後一時五分敵機新竹州竹東郡竹東街上空に現れ爆弾投下、死者一名負傷九名を出した敵機の高度は四千乃至五千メートルであつた、尚は全島の治安は完全に維持され人心至つて平静である

我が海軍機
福州の初爆撃
南支一帯空襲

廿四日——我が海軍航空隊は廿四日福州、漳州、汕頭、潮州及び厦水等の南支各飛行場を爆撃し厦水では地上にあつた中型爆撃機二機を破壊す、敵に多大の損害を與へ全機無事帰還した

我が海軍機が福州に空襲したのは本日が最初である昨日の敵機襲来に対し「復讐」に行つたもの、如く此方面の敵機撃破が目的であつたのである

敵を海州へ潰走さす

廿四日——〇〇軍は廿二日午後八時山東南部海岸の要地日照を占領、城内にあつた敵は第十二師の約千五百名で我が猛攻に潰走した

津浦線で敵軍の夜襲

廿三日——廿三日未明津浦線明光へ敵七百逆襲し來つたが我が猛烈な反撃に脆くも死体七十餘を遺棄して明光北方に潰走、又同日朝明光・臨淮關中間の涇河集に約六百の敵襲撃し來つたが我が銃砲火の一斉反撃に遭ひ死体七十餘を遺棄潰走した

山西の我軍中陽占領

太原廿四日——我が〇〇部隊及び〇〇快速部隊は廿四日午前十一時山西省西部の敵重要據點の一つたる中陽（離石南方）を無血に占領した

山東省掃蕩戰
嘉祥を占領す
敵を省境に追ひ詰む

北京廿四日——京漢・道清兩鐵道沿線を悉く平定し山西省東南部包囲態勢を完成した我が軍は廿三日來津浦線北段、東南部山東掃蕩戦に於ても顕著な戦果を收めてゐる、即ち濟寧、汶上、鄒縣の三角形沿線地帯に動の敵に徹底的反撃を加へ逆襲の企圖を全く破碎した我が沼田、長野の兩部隊は重田快速部隊、内田荒巡部隊と密接協同立体作戦に依り猛烈なる十字砲火爆撃を加へ廿三日午後二時さしもに頑強に抵抗した嘉祥の敵陣を占領し敵は金郷、單縣方面に遁入した、敵は尚ほ此地に據つて再度の抵抗を試みんとしつゝあるが、破竹の勢で之を追撃中の我鋭鋒には當るべくもなく逐次行動圏を縮せしめられつゝある

次に斤州の攻略開始

一方膠濟線一帯を平定南進中の山東作戦部隊は廿二日東南部山東の要衝莒縣を占領、岡本部隊また蔣谷を出發してより一路南下、要衝沂水を制壓し宇野部隊と東西相呼應しつゝ沂州攻略の態勢を整へるに至つた、斯くて山東々南部仲部隊は作戦旬日ならずして早くも海州より徐州へ至る前面の敵に一大威壓を加へるに至り津浦線北段南下部隊と轡を並べつゝ進撃を續行中である

濟南廿四日——山東省南部地區を進撃中の岡崎部隊は二十三日沂水を占領、更に殘敵を掃蕩しつゝ猛進し本二十四日午前苗家區を占領し引續き泥溝惡路を冒しつゝ斤州街道を南へ向け猛進中である

我が沼田、長野兩部隊は廿三日朝來濟寧西方の要害嘉祥の敵に對し猛攻撃を加へつゝあつたが同日午後二時遂に之を占據した、敵は金郷、單縣に向け雪崩を打つて潰走中

新聞社に爆彈
犯人一名即死

上海廿四日——今夕上海共同租界愛多亞路の華美晩報社（米國人名義漢字紙）の階下事務所に二名の怪支那人が手榴彈を投込み凄然たる大音響と共に炸裂同社窓ガラス、机等を粉砕した、犯人は同所警備の共同租界警官及び馳せ付けた佛租界警官によつて一名は頭部に弾丸を受けて即死、一名は腕に負傷逮捕され又附近通行中の同社支那人番人一名外二名、外人婦人一名が重軽傷を負つた、犯人は例の抗日テロ團の一味と見られるが同社は之で爆弾の洗禮を受けること三度である

鹿兒島で
大火事が勃發
死者二名、負傷多數
三百五十戸燒く

東京二十四日——（エーピー）本日鹿兒島に大火事あり死者二名、負傷者多數を出した模様、三百五十戸燒けた

詳報なく市か縣下の町かも判らない

濱名少將逝去

東京廿四日——主計少將濱名寛祐氏は腎臓病の爲め二十三日拂曉慶應病院で死去した、享年七十五、氏は明治廿五年七月露領ポセット要塞附近でスパイとしてロシア官憲に捕はれ懲役一年に處せられてウラル山中のガマ河畔に護送された際ロシアに捕はれて來た日本人八百數十名を無事救出する端緒を作つたといふ數奇な經驗の持主、關東軍經理部長を歴任大正四年待命となつた

出征兵士の
餞別返し
取止め案

東京廿四日——出征將士の餞別返し取止めの通達、關する建議と云へば兵隊さん達に執つて至つて耳寄りな建議案が二十四日午後社大藏の餞別委員會で決定された

麻生久氏を提出者として衆議院事務局へ提出されたが、その理由は出征將士の凱旋や歸還に際しての慣習は將士の家族にとり容易ならぬ重い負擔であるのみならず銃後の國民としてもお返しを期待して餞別を贈つた譯でなく、戰地に於ける將士の傷病に對して最大のお土産だから此の意味が徹底するやうに陸海軍兩省から此の慣行取止めに關する措置を執つて貰ひ度いと云ふのである

カナダの
貴女さまと
兵士の感謝

新西院在住の建部さよ子さんが贈つた慰問袋に對し上海派遣軍氣付長屋部隊上田隊本部横山滿貳氏より一月二十五日付次の禮狀が屆いた（原文のまゝ）

遠く故國はなれて御活躍されゐる皆ゲ様、御慰問品有難う御座いました、カナダの貴女様から此の御親切なる品々又御慰問文を戴くとは夢にも思ひませんでした、私は去る九月上海に上陸して以來傷行鎮に攻略の態勢を整へるに至つた、斯くて山東々南部仲部隊は作戦旬日ならずして早くも海州より徐州へ至る前面の敵に一大威壓を加へるに至り津浦線北段南下部隊と轡を並べつゝ進撃を續行中である

濟南廿四日——山東省南部地區を進撃中の岡崎部隊は二十三日沂水を占領、更に殘敵を掃蕩しつゝ猛進し本二十四日午前苗家區を占領し引續き泥溝惡路を冒しつゝ斤州街道を南へ向け猛進中である

我が沼田、長野兩部隊は廿三日朝來濟寧西方の要害嘉祥の敵に對し猛攻撃を加へつゝあつたが同日午後二時遂に之を占據した、敵は金郷、單縣に向け雪崩を打つて潰走中

杉山陸相
感謝狀到着
日本人會へ

これまで加奈陀在留同胞が送つた慰問袋に對し左の感謝狀が領事館を通じて日會へ到着

今次事變に際し出動軍隊慰問の爲め恤兵品の御寄附を辱なふし感謝に堪へず茲に深厚なる謝意を表す

昭和十三年一月

陸軍大臣　杉山元

加奈陀日本人會殿

次回の慰問袋は三月五日の氷川丸で發送する筈であつたが事務多忙の爲め延期し三月十四日に繰切り十九日出帆日枝丸で發送

日本漁船
救助
五百弗支拂の判決

本紙既報の通り一昨年十一月十八日元ステヴストン在住阿浦山松氏所有の漁船ハーロック號がコーデス島附近で難船しその救出を手傳つた三名の土人は救助に對する報酬として相當金額を要求し遂に裁判沙汰となり法廷裁判で審理中であつたが判事マーチンは右報酬として船主は五百弗を支拂ふべしとの判決を下したと英字紙は報じてゐる

阿浦氏は既に報酬を與へたのではあるが少いとて土人は三千弗を要求したものであつた

●病院　先日自動車事故で負傷した家本よし子さんは其後經過良好本日退院、各方面からの厚意に深謝してゐる

来る二月廿七日（日曜）午後一時より本派佛教會々堂に於て熊本縣人先亡者並に日支事變戰死者の爲めに追悼會を營むに付萬障繰合せ御參會を希望す

熊本外海協會　加奈陀支部

求　鮭とりパテナ無經驗にて可　フェヤモント六一四八エル

狆　貴年齢三ヶ月の日本狆貴　ケッシ二一七八アル

移轉廣告
皆様の御引立に依り業務日々増加致し從來のダンレビー街店では手狹となりましたので今回バウエル街三一五に移轉致し一層大勉強で御用命に應ずる事になりました何卒倍増の御愛顧を御願申します
バウエル街三一五
電話ツリニチー二七八エル
林榮進堂

法律事務所
エッチ・ヤング
ドミニオン・バンク建物内一〇九號室
電話シーモア二七八七
（日本語を話します）

晩市バウエル街三八一
會我運送
電話ダグ四七八八アール

シンガーミシン
日本人最古の經驗ある代理人から求めになれば即座に修繕其他の事が間にあひ皆様の御便利と御德であります、ミシンの事は御電話次第速刻御相談にお伺ひ致します
電話ハイ五九七八アール
フランクリン街一七六六　柳澤元仁

ソーダスト御用命
を願上ます……大勉強にて
キャンビー街二三九九
堀ジョージ
電話フェア四〇三一エキス

各種ビジネスや不動産の賣り又は買ひの仲介を確實公正に御世話致します何卒御用命の程偏に願上げます
仲介業　水原事務所
晩市バウエル街二四三
電話シーモア三四四七

日本行船客切符取扱店

舞踊教授所
若柳流師匠　外海トミ
晩市バウエル街四五一A

結婚及葬式用花
バウエル街二七〇
中村花屋
電話シー五九三五

越
バウエル街二三八
運送業
電話シー三五二八

今回日本人タキシー業者は全部（メーター）に依つて料金を申受ける事に致しました
晩市日本人タキシ
名畑タキシー
ハイランド七六五
オーケータキシー
西第二街一六七七
電話ヘエビユ八一三三エル
ショワタキシー
シーモア二一八八七
バウエル街二六一
高田タキシー
電話〔ドグラス八三六 シーモア三757〕
ヤマタキシー
電話シー〔一四一四 1415〕

○土地家屋、ルーミングハウス
○各種商店プレス屋等見込ある
○火災自動車盗難保險
晩市バウエル街參參四
代理業認公般　奥村事務所
電話シー二八壹貳
住宅ハイ三〇六三アール

出張撮影に
8×20　17　11　10
7×7　8×
右各種サイズの新機械を取揃へてあります
エンプレス・スタデオ
村上寫眞館
東ヘスティングス街一一二
ローヤル座敷軒下
電話シーモア七七四五
自宅フェア三六二七エル
出張所　バウエル街二一四
高原商會隣
電話シーモア七七四五

Singer Sewing Machine Co.
393 Powell St.　Shop Phone Sey. 1931L
本社は日本人各位の御便利の爲め各種ミシンをバウエル街ショップに取揃へて居ります
新古ミシン取換へ並に修繕
ミシンの方は是非當店に御用命下さい
附屬品一切も取そろへてあります
バウエル街三九三
電話シー一九三一エル
マネージャー自宅ツリニチ九七一エル
中村重雄
自宅ハイ四四〇八エル

花
花束花輪
一切の御用は是非當店へ
晩市西第四街三三五六（キチラノ圖書館前）
金魚卸小賣
イーノー花屋
佐々木菊三郎
電話ヘーピユ七八八一

青島廿四日——上、青島に於ける我が軍の歩哨（下）青島に舞ひ戻つた内地からの日本避難民たち

賭ける女

三好十郎　（7）

鮎子が、宗吉の顔へ手拭を取り、宗吉の方へ向いた宗吉の兩眼が涙でふくれあがつてゐる。明々しい、さびしいたやうな表情。

「わつな。窓はあかるく、風の死んだ。暖い昼で、窓の手の上にカーテン代りに貼りつけてゐる芝居のポスターの中の美しい西洋女の青い眼が、室内を見下してゐる。かすり離れた大洗面器の中の手拭を絞る。——

「——如何さん」

「僕は今、鮎子やんのお母さんと色々話をした上。いゝ人だね。僕は左右か、左にかゾーッと前に何處かで良く知つてゐたよく知らないけれど。はは。いや姉さん、もつと話をさしてくれよ。大丈夫、熱海へかもう好きつたつたれども、今はばとてもスッカリ好きになつてしまつた。僕は若い時分のお父さんが小母さんを好きになつた氣持がよく解るやうな氣がする。小母さんも色々話してくれたよ」

——鮎子は、しかしそれを信じない。母が宗吉を相手にしてそんな事を話ゐる筈はなかつた。宗吉が自分を取巻ひの姉さんと知つて自分の田舎する芝居の度毎に觀に來たり花輪を贈つてくれたり、まるで山羊の仔が母山羊を慕ふやうに追ひかけまはし始めてから、もう一年位には なるけれど、家にまで訪れて來るやうになつたのは未だ極近のことであつて、母に會ふのも四度か五度位しかないのだ。第一宗吉には人と話をするのに際に於て相手はわかり口はきかなくても、自分の高揚した氣分のまゝに、自分のしやべつてゐる事のやうに思ひこんでしまふ妙な癖がある。鮎子は前からそれに氣がついてゐた。それなんだ——。

「小母さんはその頃藝者だつたさうだけれど、そんなところはドッともないぢやないの？、藝者といふよりも、なんかかうゝ、さむらひの未亡人と言つたやうな所があるぢやないか。藝者といふものは、わゝなんぢやわりやせんよ。もつとも僕は未だ藝者遊びをしたことはないから、よく知らないけれど。はは。

そのことでは悪いのはお父さんだ、僕はさう思ふ——とにかく別れてしまつてからは、他の男とは全く關係はしてゐないよ。そして鮎ちやんを育て、來たんだ。僕には解つた。小母さんの眼つきや身體つきを見てゐると『くにはそれが解る』

鮎子は紅くなつてゐた。

「僕は左右か、左にかゾーッと前に何處かで良く知つてゐたよ。いゝ人だね。僕は小母さんを見て大したことはないんだから。うゝん。そんな手拭なんかいらないよ。僕あ、なんだかとても愉快なんだ。僕あ小母さんを見てゐたんだ。すると、變なことを云ふやうだけれど、小母さんは鮎ちやんを産んで、それから お父さんとスッカリ別れて——勿論

和洋お菓子一切
豊富に取揃へて
ございます
バウエル街三五七
鈴木菓子店
晩市レー七九三五

月刊雜誌

ペーント釣道具
其他金物類一切
大勉強
晩市メーン街二〇六
ビーシー金物店
電話　グラス五五三六

▲新着品
◆かぶら漬　二斤　十五仙
◆日本葉附かぶら　一斤　十仙
◆おいしい江州澤庵三斤　廿五仙
◆新からしな漬　一斤　十仙
◆キューリ粕づけ　二斤　廿五仙
◆奈良漬　一斤　三十仙
▲大特價　子供に喜ばれる
ロースピーナツ　一斤九仙
晩市バウエル街三九四
新魚市場
ニュー　フイッシ　マーケット
電話ツリニテー二九九六

▲新着品
◆新漬物到着
晩市バウエル街三九二
住よし

カステラ
カフイー

明水碁會所
バウエル街三五五
（鈴木菓子店の二階）
電話ツリニテー四七九

PLF
ソーダスト
薪炭
電話にて御注文下されば直ぐにお屆けいたします
パウエル製材
薪炭會社
バウエル街一三五五
電話ハイ四五六七
四五六八

カメラ
◇コンタックス
◇ザース　◇ライカ
◇ロレフレックス
◇イクサクタ
＝優秀カメラ專門販賣
アマチュアー・ムビー材料一切
洗練された藝術的燒付、現像
晩市グランビル街五三二
ダン・エンド・ランドル商會
電話ツリニテー五七八八＝九

DUNNE & RUNDLE LTD.

日本郵船 C.P.R.
アメリカンライン
日本行船切符
C. P. Express
Money Order
販賣代理店
横濱正金銀行預金
送金無手數料取扱
和洋精米雜貨料理
新西院市
西口商店
電話　壹壹六壹—一八八五
住宅九〇九X

5 STAR
THOROUGHBRED
★★★★★
RYE
13 OZ. $1.00
25 OZ. $1.80
40 OZ. $2.75
UDL
THOROUGHBRED UDL Fine Old Canadian Rye Whisky
此の風味と
醉心地
他にないウマさ
スローブレッド
ライ
十三オンス入　特價　一弗
廿五オンス入　一弗八十仙
四十オンス入　二弗七十五仙
此の廣告は州政府又は酒類管理局から發表したのではありません

VANCOUVER PACIFIC PAPER CO. LTD.
紙の御用は當會社へ
包紙、紙袋、色紙、油紙、トイレットペーパー、其他ペーパー類一切
ククリ糸、カザリ糸、文房具種々卸賣
ワター街一六〇
晩香坡パシフィック・ペーパー會社
日本人部代理
堀壽次郎
電話
本社ツリニテー六二二一
自宅シー五三四一エキス

支店開設
今回日本人諸君に便宜のよい東ヘステング街一二番に支店開設いたしました
日本人諸君に特別のサービスを以て歡迎致します何卒御引立を願上ます
よい品を安く賣る男物帽子專門店
ドミニオン帽子商會
晩市グランビル街九一八
電話シーモア六六八六

古屋商店

男女衣類一切
バウエル街三二九
電話グ一七四七
宮崎商店

他に類の無い　美味滋養の
「ロバートソン」ブレード
ちゃんとスライスになつて居るのもあります
あなたの最寄りの店でお求め下さい
キングスウェー街三六六五
ロバートソン・ベーカリー・リミテッド
電話ハイランド二一七一

S.UCHIDA
347 Powell Street,
Vancouver, B. C.
内田書籍店
電話シー四二三〇

支那事變寫眞全輯上　一、五〇　北支那戰線　送り
戰爭之横顔　林房雄著　一、二五　送り一五
ドイツ愛國物語　池田宣政著　六五　送り一〇
イタリー愛國物語　久留島武彦著　六五　送り一〇
日米作法の常識　中河與一著　二、八〇　送り二〇

近着品御案内
◎チサンサー（二、五〇）本劑は痔疾内服專門藥にして理想的原因療法劑なり
◎鎮咳カラニユーム（一、二〇＝二、三〇）喘息、百日咳、氣管支カタル、肺炎、扁桃腺炎に特効
◎カーク錠（三、〇〇）デブさんかヤセるお藥
◎救心（二、〇〇＝三、〇〇＝五、〇〇）心臟病、盜汗、神經痛、肋膜炎等に奏効す
◎木村の蓄膿藥（二、〇〇）蓄膿症の内服藥
◎眞空水治療法器（五、〇〇）男〇器の短小、發育不完全治療器
◎ワダカルシユーム錠（一、三〇）姙婦のカルシユーム補給劑
◎婦人美寶散（二、八〇）子〇、血の道、こ〇け、月〇不順、月〇過多、出血
冷え症等婦人病の内服劑
◎吸入器——大學吸入器（四、五〇）大川式吸入器（三、五〇）
久能木式吸入器（二、五〇）
晩市バウエル街三九〇　電話シー三八三一
高級寫眞機各種入荷
お手にとつて御一覧下さい
近藤特許賣藥店
O KONDO 390 Powell St. Vancouver, B.C.

◉日本行汽船發着表
船名　着　發
◉晩市（キー・ミッション・ステーション）ブ（グランズミナ街五七〇）
▲ビクトリア行　後前十時三十分　後十二時
▲ユニオンベー及コモックス行　後一、四五（火木土バウエル河經由）
▲プリンスルパート行　シー・エス・アール
◉シービー列車（東部行）　後前十時
▲果物箱　一、〇〇＝一、
◉晩香坡市場
◉日本行郵便物本局締切日

聖剣千葉周作

坂東太郎作
久保田清春畫

その後、周作は三ツ木の文藏殿、清水の頑鐵殿に、笹間に送り、後もわるそと、釣り酒を飲んで野田八十兵衛といふ宿屋へ泊つたり、勿論、博奕は嫌さに周作は、「千葉於風松」と幼名を頂いつける。

ある朝、

頑鐵「お前先生にお花を上げてあるかいといふので、さうしてお供をしてあちやナ、どんなに先生の御上達になるか知れぬ。どうだなう世乃公は上州へ帰る者だ、一つ乃公が連れて行つて、歩失さんに花をしてやらう……どうせせうね先生」

周「ア、必ず参る、頑鐵、今やいいすせぬよ」

笑つて別れて三ツ木の文藏は頑鐵を連れ笹間を発ちいたします、跡には千葉周作一人、亭の前ではございません」

周「ハ、ア、すると誰かその腕を試した者がわるのかな」

十「ハ、ア、この笹間の城下の町の角へ大した腕前の剣術使ひが店を出しましたんで……」

周「剣術使ひが店を出す……妙な」

十「それが決して鏡を取るといふのではございませぬ、竹刀、木刀、鎗、薙刀、何でも好き者物で打ち込ませるのです、れで打込んだ者があると、看物を一番掛つてゐて、それ（勝つた人の名前を書いて、師匠とか見弟子として仰ぐとかいふので……」

周「ウーム面白い奴」

十「處が随分立合ひを求める者がございますが、この笹間では一人としてその先生に勝つた者がございませぬ、年は若うございます、大様さ、二十三か四ぐらゐでせう。けれども腕は大した者で、その剣術の先生（千葉周作）が行つて立合つた所が、見事に負けてしまひました」

周「ハ、ア千葉周作が負けたか」

十「負けたにも何にもひどい負け方で、歯み大抵ではあ、きやうには負けられません、唯一本でやられてしまひました、その後剣術屋の方で千葉の道場へ乗込んで行つて試合をした時も矢ッ張り周作先生がきれいに負けてしまひました。ですからこの笹間では千葉周作といつたらひどい不評判でございます、千葉周作といふ人は……あれは山師ですな」

周作もこの「山師ですな」には驚いた、何しろこれは捨てゝ置けないと、

周「主、その剣術の店を出すといふのは何といふ流儀」

十「ハ、ア、森要藏といふ一刀流の先生で……ア、何でも元は九州の細川家の御家来だつたさうでございます」

周「イヤ文藏殿、さうして貴殿、一緒に来て出て、住来を乗り越えて、仕舞は助かる、宿屋道中、先生が道場を出して居りまして、女中に、女を見ると立止まつて見惚れて居るのである、イヤとの明しはほどくしたいなぞ」

文「さうでございませう、此奴の事ですから、その後のことはなさいますな」

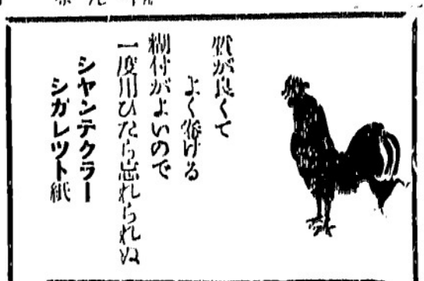
頑「オイ〳〵先生、現分、宜敷言つもるアイはね記」

文「ア、さう怒る左、正直者だ」

頑「左様いや……乃公が三ツ木の現分が花をして下さりやアあれは嘘でなさいませうが、何ぞ乃公、にやアさう嘘人ます世の千葉周作といふ先生が、この……先生どうも長い間有難う……」

十「ハ、ア、どうか上州へ来た節は、どうか上州へ来た節は、周作先生の現分の所へ訪ら、周作先生の現分の所へ訪ねて下さいませ」

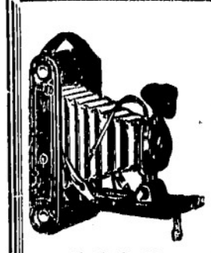
周「イヤ文藏殿、さうして貴殿、一緒に来て出て、住来を乗り越えて、仕舞は助かる、宿屋道中、先生が道場を出して居りまして、女中に、女を見ると立止まつて見惚れて居りまして、女中に、女を見ると立止まつ

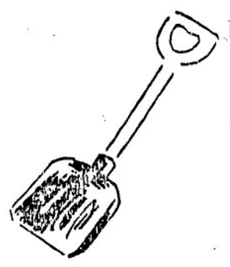


最新型　タイプライター
學生用並にオフィス用
小型　四十五弗
ストリムライン　六十弗
ナンバーワン　七十五弗
ノイズレス　八十弗
極く僅かの月賦拂でも差支ありません
レミングトン會社
代理店　大陸日報印刷部
電話ダグラス五五三三

牛島式神力無双術靈氣療法
東カドバ街五六一
男女諸病切一
稲本治療所
稲本梅太郎
電話ハイ五一〇四エル
遠近に拘らず御一報次第お伺ひいたします

◇ソーダスト取次
▼ドライフアー壹等品コード六弗五拾仙
▼フアースラブ一コード四弗五拾仙
◇ミール薪
▼インサイドフアー一コード五弗五十仙
▼エッチング同一コード三弗五十仙
ローヤルフューエル
電話ハイランド一八〇七　森
Royal Fuel (Wood & Coal)


（有名なるセキ藥）
椎野せき藥
現像焼付
大人　中人　小人用
晩香坂市バウエル街二四九　電話シーモア四八八四
誠心誠意
誠心堂
249 Powell St. Vancouver, B.C.



胸やけ・ミキツ・胃痛に
ノルモザン錠
制酸と鎮痛　胃酸過多の治療

重曹に優る胃酸制止劑
＝制酸と胃壁保護の兩作用を有する＝
ノルモザン錠
(Normosan)
定價　一弗　二弗
食後胃にもたれる感じがある
食後二三時間經つと胃痛ある
酸つぱいおくびが口をつき胸のやける
早朝及夜間空腹時に胃痛ある
胃けいれん、二日酔、溜飲等の胃症狀に合理的治療劑であります

◇ビルダーサプライ
各種ランバー、シングル、ドアーウインド、ネール、セメント其他建築材料一切最も安價にて販賣いたします
尚住宅、鶏小屋、バーン等の請負を專門として居ります
電話或は郵便にて御通知下されば遠近に拘らず早速セールスマン出張の上見積値段運搬其他萬般御相談に應じます
ビーシー州ポート・ツランク・タウンラインロード角
フアンリッチ製材會社
瀧本與次郎
電話（ヤード　同ネー七九一三五エル
ミル　同ネー七九一三五エル
自宅　同　六八

日本行汽船切符直接販賣
晩市バウエル街三一六（ライオンルーム二號室）
移民官手續再渡航證明
妻子及使用人呼寄手續
諸願届代書一般代理業
竹内事務所
竹内事吉
電話シー一三二四　自宅ハイ二九一三エル

B.C. WOOD & COAL CO.
割薪値段
インサイドフアー　一コード　七、〇〇
同　半　三、七五〇
同二等品　一コード　六、〇〇
同　半　三、二五
同三等品　一コード　五、〇〇
同　半　二、七五〇
ヒーターブロック　一コード　五、五〇〇
同　半　三、〇〇〇
フアースラブ　一コード　四、五〇〇
同　半　二、五〇〇
御電話下されば早速お届けします
ウツドランド街埠頭
ビーシー薪炭
電話ハイランド九一五
夜間ハイ一八九二アール

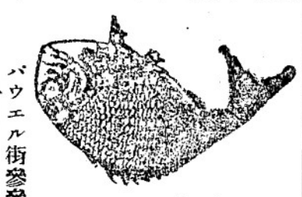
晩香坂市バウエル街三八〇
昭和倶樂部
電話シーモア四五二二
（事務所用）電話ドグラス五五二二

先祖傳來
名灸骨接筋違
男女諸病一切及び慢性胃腸病、婦人病、つわり並に子供のかんの灸
晩市ブリンセス街二四一
電話ハイランド三〇四二エル
鎌倉

二十年來日本人諸君の御用を承つて居り充分の經驗と特別の注意を以て御下命に應じます
東ヘステング街壹貳參五
アエスベル葬儀社
電話ハイランド一五
BELL FUNERAL HOME

和洋雜貨食料品
東洋商業會社
P.O. Box 46, Port Essington, B.C.
主任　大橋松次郎

和洋雜貨食料品
漁船用具一切
岸本商店
ボートエシングトン郵國三一
P.O. Box 31, Port Essington, B.C.


バウエル街參參參
前川魚肉店
電話ドグ三八七
同　三八六
住宅ドグ四七八七アール
こまかほ販賣造製

ブリキ細工
フラマー仕事
バウエル街四五七
西畑ブリキ工場
電話ハイ四二六

朝早くからお仕度が出來て居ります
簡易食堂
バウエル街三五〇
一富美
電話シー一二二五

鍋燒うどん、そば、
丼物一切出前いたします
バウエル街二五〇
天狗
電話シー三五三八

ちり鍋、すき燒
ゴーナ街一二八
玉川
電話ダグ四七九三アール

御料理
日の丸
バウエル街二六六
電話シーモア三〇七九

會席御料理
バウエル街參六貳
金太郎
電話シー二〇〇三

御料理すし其他
バウエル街三六二
林家
電話ツリニテー三七〇〇

晩市ゴーナ一三〇
樂々
電話ダグ二七〇六

手打うどん、そば
並に御飯
バウエル街二三七半
さがみや
電話ツリニテー四三七四エル

御祝用ケーキ
持に日本人向に調製致します
洋菓子類一切製造
晩市内は多少に拘ず配達します
バウエル街三四二
パウエルベーカリー
布田惣一
電話ダグラス五五三一
住宅西第七〇街一五一九八
自宅電マーボール六〇七エル

大工道具
一切
秋山金物店
晩市バウエル街三六八
電話ドグ二三七

シンガーミシン
日本人部代理人
堀七藏
キャンビー街二三九九
電話フエヤ四〇三一エル

和洋御菓子
晩市バウエル街二三五
横山菓子店
電話シー六九四一

●魚類
●肉類
●青物類
●カマボコ
●和洋食料品
バウエル街二六二
茶木魚店
電話ダグラス五五四二

◎新江州澤庵
御馳走の御用はゼヒ當店で
バウエル街三五三　電話ツリニテー五七八四
自宅電話ハイ四九七九アール
スター魚肉店

晩香坂市バウエル街三七八
男女着類一切
澤谷商店
電話ダグラス5525

男女子供靴一切
晩市バウエル街三八八
電話シーモア八六一九
加藤靴店
住宅　東カドバ街七九一　電話ハイランド九二七六

和洋雜貨食料品
晩香坂市バウエル街五六六
西村商店
電話ハイランド一三七五

荷物運搬は凡て確實親切勉強で好評な
晩市バウエル街四六三
運送社へ
電話ハイ一五六六

●高等南京料理
コツクは斯道の腕きゝで料理は皆様のお口に合ふやう
美味に調理　値段は大々的勉強
晩市バウエル街三八二
新南京樓
電話シーモア七八七五

正しき濕布に！
エキシカ
感冒　肺炎
氣管支炎
扁桃腺炎
其他凡て濕布を要する手當には本劑を第一とす
バウエル街三〇一
大正堂
電話ダグラス五五
ミカド・ツランスフアー　電話スプラストン二

あゝ姉さん！まア正一！
戰線に相いだく奇遇の姉弟
◇…光華門一番乘の勇士と白衣の天使

【上海通信】南京光華門一番乘りの勇士で敵の迫擊砲彈に左上腕部を負傷して後方の野戰病院に收容されたが、偶然にも白衣の天使として働いてゐる實の姉さんが再會されて、その姉が弟のゐる病室を探當ててこれを看護してゐるといふ戰線明話がわる（寫眞は病院で奇遇のみ姉弟）

去る一月十九日の南京攻略戰の野戰病院から傷病勇士が上海の第一、第二兵站病院へトラックをつらね續々として運ばれた

日本赤十字社上海救護班員として都から派遣されてゐる白衣の天使のうちに戸田みさをさん

（上海通信）南京攻略戰の第一線で傷病勇士の看護に當つてゐる白衣の天使のうちに戸田みさをさんが、傷病勇士の中に、偶然にも自分の實の弟を見出して驚いた話は既報の通りだが、その後、戸田みさをさんは、第一線部隊長に宛てゝ、次の如き手紙を送つて、負傷者の慰問を依頼した

「アッ！姉さんだ！」と、思はず叫んだ自分の聲に、ベッドの上の勇士は、ハッと目を開いた。ベッドの上の勇士は、自分の顔をみつめるが、戰塵に汚れ、髭だらけの顔は、一瞬、誰だかわからぬ。

「お姉さん！」

「あ、正一！」

「お姉さん！」

「正一！」

二人は相抱いて奇遇といつてもいゝ奇遇を喜ぶとともに、

「そして負傷は？　立派に戰つて？」

「大丈夫、姉さん光華門一番乘りに頑張つて敵の迫擊砲彈にやられたのです、なにこれくらゐ平ぐ直つて隊に帰ります！」

「それでこそ郷里の母様も喜んでくれるでせう」

この話をきいた矢部隊長は、その日、姉のみさをさんに「ずつと奇遇だから弟さんの看護を姉さんにやつてもらふ」と情あふれる特別の計らひ。

ビッグニュースが、傷病勇士の暗い病室に、ぱっぱと生じてあつて見る間に、負傷者の枕辺を、やうやくさしく走つた。

伊藤部隊の野戰病院渡邊正一二等兵

代つてみると「アッ！姉さんだ！」と、思はず叫んだ自分の聲に、ベッドの上の勇士は、ハッと目を開いた。ベッドの上の勇士は、自分の顔をみつめるが、戰塵に汚れ、髭だらけの顔は、一瞬、誰だかわからぬ。

「お姉さん！」

「正一！」

二人は相抱いて奇遇といつてもいゝ奇遇を喜ぶとともに、

「そして負傷は？　立派に戰つて？」

「大丈夫、姉さん光華門一番乘りに頑張つて敵の迫擊砲彈にやられたのです、なにこれくらゐ平ぐ直つて隊に帰ります！」

「それでこそ郷里の母様も喜んでくれるでせう」

この話をきいた矢部隊長は、その日、姉のみさをさんに「ずつと奇遇だから弟さんの看護を姉さんにやつてもらふ」と情あふれる特別の計らひ。

ビッグニュースが、傷病勇士の暗い病室に、ぱっぱと生じてあつて見る間に、負傷者の枕辺を、やうやくさしく走つた。

伊藤部隊の野戰病院渡邊正一二等兵

代つてみると「アッ！姉さんだ！」と、思はず叫んだ自分の聲に、ベッドの上の勇士は、ハッと目を開いた。ベッドの上の勇士は、自分の顔をみつめるが、戰塵に汚れ、髭だらけの顔は、一瞬、誰だかわからぬ。

「お姉さん！」

「正一！」

手紙のない慰問袋
兵士にさびし
妻へ說く聖者の心！

【小田原通信】家郷にある妻へ涙ぐましい陣中手記——小田原十字町在郷軍人分會副會長青年團長陵指導員前久弟正伍長は目下浦口方面の警備任務に勇躍して居るが一月廿七日朝妻宛手紙（一）に宛て小田中軍事教練指導員紺野准尉の戰死情報と共に次の樣な手紙をよこした

（前略）不日は旅不日で紺野さんの戰死悲報を書いてもらはれ上つて仕舞つた（中略）一昨日慰問袋を貰つた、俺の貰つたのは東京品川五反田、料理店松泉閑女中さん文子といふ婦人からで熱誠のあふれる激勵文と情をこめた慰問品とで久力振りに和やかな氣持ちになれた、慰問袋がこんなにも兵隊の氣持を慰はすものかといふ事をハッキリ知つた、在郷の人々はもつともつと活躍して皇國のために一身を捧げて居る忠勇な兵隊さんにお前達初め、兵隊さんのお爲めを計つてあげねばなるまいとつくゞ思つた金町民がもつともつと國家的に覺醒すべきだと考へる、そして慰問品は品物の受渡しといふ樣な形式的なものでなく心と心の觸れあふ琴線の響きでなければならない、家郷に在る妻としてこの點大いに心がけねばなりません、必ず心をこめた慰問文が必要なのだ、手紙のない慰問袋はどんな高價なものでも何にもならぬ、明日にも知れぬ命に誠心の通じぬ品物が何になら（中略）私は今毎月十四圓十錢の月給を貰つて居る、然し何も造ふところも無く無辜の支那良民に大半を惠んで居る（中略）私は今私心のない生活、これは聖者の心だと嬉しくも寂しくも思つて居るよ（以下略）弟正より愛子さへの

銃前銃後

本派佛教會
幹部互選會
新陣容成る

本派佛教會は去る廿一日幹部互選會を開催、森野幹事開會の挨拶を述べ一同佛前禮拜後議事進行上議長に杉万岩藏氏を推薦し前會長花月榮吉氏の挨拶あり互選に對する希望等を述べて互選會にうつる、開票の結果次の諸氏當選す（會長は滿場一致を以つて花月榮吉氏を推薦する事に決す）

△相談役、若林忠五郎、堀部彌市、鈴木市太郎、鶴田藤市、岡野福造、三宅隆吉、井手律宮田龜吉、勝野三郎△名譽會員、本田百太郎

△會長、花月榮吉△副會長、高橋幸一、藏光林七△會計、西村十太郎△議長、杉万岩藏△副議長、中村源三郎△監査役、田中市次郎、中塚一郎、須山敎次△內陣係、田中其彌、小谷熊太郎、畑中竹松、大辻喜兵衛、磯谷秀吉、雄松傳次△幼稚園會計監査、渡邊純衛△學務部長、花月榮吉（部員）中塚一郎、須山敎次、大堀渡、片岡藤市、杉万岩藏、渡邊純

價世話人名錄は明紙に續く）終了後各新役員の挨拶あり本年度の發展を約し十一時閉會す

是が敗國支那式
大學引越しに一ケ月

【香港廿四日】北京、天津に於ける排日學生運動の巢窟と言はれた北京、清華、南開の三大學は戰火を蒙り休校中であつたが最近合併して臨時大學と稱し學生約千五百名は北京より長沙に集結、其の一部は軍隊に微發されて前線に出動殘り約八百名は愈〻雲南（雲南省昆明）で修學すべく最近數隊に分れ長沙を出發した、臨時大學の雲南での再開は中央奥地引籠り作戰の一部と見られ興味を惹いてゐる、ところが雲南に行くには生憎交通機關がない、そこで上記學生達は湖南、貴州、雲南三省にまたがる幾山河を二本の足にまかせて歩いて行かねばならぬわけだが、この長い旅道中はたつぷり一ケ月以上はかゝらうといふことだ

事變戰死者
追悼會
熊本海協主催

熊本海外協會加奈陀支部では來る廿七日（日曜）午後一時より加奈陀本派佛教會々堂に於て熊本縣人先亡者並に支那事變戰死者の爲め追悼會を營む事になつて居るが、遺族より戰死者の芳名を通知あらん事を希望して居ると

本派佛青
演藝會近づく
利益金一部を献金

既報の通り本派佛青の新會館建築資金募集の大演藝會も愈〻三月五日晩に擧行するので餘日も少く、目下出演者は師匠奥本安生氏指導で毎夜猛稽古中であるが、殆んど完全に各上演劇も板について來た、出し物は、支那事變の軍事悲劇で『この母を見よ』と、明朗人情劇の『日本橋』で此の度の上演が會館新築の資金募集ではあるが、特に純益中から、皇軍恤兵金として獻金する事になつてゐるので一般からも此の趣旨を諒解せられて援助を希望して居ると

カソリック
『母の會』總會

カソリック敎會『母の會』では總會で役員改選の結果本年度役員として次の諸夫人が當選した

△會長、中島△副會長、坂本△會計、能野△書記、山根△通信係、平賀、和泉△訪問係、佐野、阪川、岩本、高崎、和多田△接待係、久木、坂本、御手洗、牛島△慰安役、中野、竹本

尙接待係は月二名役員中より出席する事、必要の場合增員する

金、十大安賣

二月廿五日、廿六日

ショートニング	二斤	二五
ドワソープ	六個	二五
オキシドル洗粉（大小）	二個	二六
ケチャップ	大一瓶	一九
イワシ大和煮	二鑵	
トーストマシマロ	二斤	一五
フルッドロップ	二斤	三五
バター	一斤	三八
玉子	一打	二七

すべての品物を最も廉價にて頒ひます

電話を御利用下さい

迅速配達

良い品を常に安く頒する

同胞唯一のグロセテリヤ

松宮食料品店

バウエル街二〇五

電話シー三五九七

MARIETTA SCHOOL of COSTUME DESIGN

デザイン學校

何時にても入學隨意

□洋服デザイン並に裁縫教授

入學希望者は左記へ御申込下さい

晩市西（スチングス街六一五

デイヴイス・チエム・バース・ビルデイング

（フエイマス商會とウールウオースの間）

森下春子

Ten English Oratorical Entrants To Compete For Nemichi Cup

Ten entries, including one from Mission City, have already been received and more are expected for the first English oratorical contest to be held at the Japanese hall on Saturday, February 26, from 7.30 p.m.

Hon. H. Nemichi, who has donated a splendid challenge cup for the winner, has been invited to give an address opening to British Columbia high school students the initial opportunity to express themselves in public the English language.

Names of entrants listed by Kenji Kitamura of the U.B.C. Japanese Students' Club, sponsors of the competition, are:

Mission City: Keiko Inouye; Magee: Lily Fujita; Norah Fujita; Templeton Junior High: Ina Kayahara; Britannia: Martha Kayahara, Amy Yamamoto; Grandview High of Commerce: Yoshiko Kurita; King George: Hideo Shigei, George Tokunaga; John Oliver: Masanobu Arai.

Definite time limit has not been set for the speakers but speeches are expected to be about 10 to 12 minutes each in length.

The public is cordially invited to attend this first English oratorical venture to hear second generation speakers. There will be no admission charge.

Japanese 'Paper' Houses Are Stronger Than They Seem

In Japan, where earthquakes are frequent, the houses are very light; they are, indeed, made chiefly of paper.

That is the impression held by most Westerners about Japanese dwellings, the idea being based upon things they have heard, pictures they have seen, and a vague recollection of the paragraph with which the Japanese race was dismissed in the geography book they studied at grammar school.

Well, as of course we Orientalists know, though the part about the frequency of the earthquakes fits some sections of the country very snugly, the ordinary Nippon dwelling represents a high figure in weight, while even the paper once universally pasted on the "shoji" is now being replaced by glass.

The houses do have a frail look to them, even when inspected at first hand, but the fact that lightness is absent becomes apparent when one gazes up at the roof. A severe quake will sometimes bring the load of tile and timber down on the occupants, who are lucky if they are merely imprisoned beneath it. The conclusion drawn from this is that earthquakes did not necessarily have the central role in the development of the Nippon type of architecture.

Roughly described, a Japanese house is a frame filled in by earthen walls and covered over with a tile roof. There is no cellar and the typical dwelling is not higher than two stories.

Perhaps the heaviest piece of timber forms the ridge of the roof—accounting for part of the weight already mentioned. While this appears unnecessary and even dangerous to the uninitiated watcher of building operations, contractors point out that nothing short of a stout log will properly support the pressure of tiles.

Are tiles the only acceptable form of roofing? They come nearer to it than you might think. The thatched roofs still to be seen in the country insure warmth in winter and coolness in summer, but they are banned in urban districts, due to fire danger. Tin roofs are used, particularly around Tokio, where they are comparatively cheap, but they are not greatly favored because they increase the heat sent down by the summer sun without offering any appreciable resistance to the chill of the winter wind.

Tiles have the insulating qualities of the thatch to a considerable degree and they are also as fireproof as tin. Since shingles would also offer a fire hazard and slate is extremely high in cost, tiles are about all that remains. Patent roofing is not an everyday product in Japan.

It doesn't take very long to erect a Japanese dwelling — about three months for the ordinary structure. The cost is not particularly low—around 2,000 yen for a one-storey house and 3,000 yen for one having two stories. Naturally, the cost is affected by various specifications.

In the erection of a Japanese dwelling there is one strange similarity to the building of a ship: The celebration comes not upon its completion, but when it is only partly ready.

For a ship, they hold a launching ceremony, after which the craft lies moored while at least half of what will go to sea with it is added. In the case of a Japanese house, they hold a roof-raising ceremony ("joto-shiki" it's sometimes called, with a long mark over each "o"), at which the carpenters sit amid the skeleton of the structure and partake of noodles and sake supplied by the owner. The rest of the work—putting in walls, windows, doors, stairways, etc.—comes as the finishing touches, like installing a set of triple expansion engines and a dynamo in the hull of a ship.

People in the Occident like a southern exposure. So do the people in Japan and they also have given attention to another direction—northeast, which is that of the Kimon, the Demons' Gate. Whatever direction the house faces, care must be taken that the entrance and lavatory are not in line with the Kimon.

It is probable that Japanese dwellings will continue to follow the traditional style because of the country's climate. A Nippon dwelling is ideal during the oppressive East Asia summer and, while it is hard to heat in winter, the ever-present humidity—so the Japanese say—makes a more solid building much damper than the more or less open Japanese house.

Then, too, the buildings withstand the earthquakes pretty well—From the *Osaka Mainichi*.

As the Orient Sees the Occident

KOBE—In these days of myth and fiction of degeneracy and all manner of perversions, the sight of an ordinary Japanese family picnicking at the seaside or a mountain resort is a treat for sore eyes and balm for weary hearts.

True, this happy Japanese family — the father quiet and dignified, the mother gentle and sognee, the children neat, clean and well-mannered—does not solve the mystery of Nippon; it merly adds to it. Or perhaps it is the mystery itself.

Perhaps this well-ordered Japanese family truly represents a well-ordered nation solidly behind its leaders bent on a common enterprise, knowing what it wants, knowing where it stands and where it is going—a nation with determination and sense, fearless in the past and fearless for the future.

Our scientists, our inventors, engineers and thinkers wrought and labored to wrest the secrets from Nature, giving us scientific knowledge and scientific mastery—the magic of the west. They placed in our hands power, wealth, and riches never before conceived by man.

Turn around and look at what we've done with it all. That, you can be sure, is the mystery of the west, as it strikes the Oriental mind.

Perhaps some Japanese might formulate it thus though never consciously and certainly never so impolite as to be audible:

"These fools will end up either by destroying themselves or destroying us. We are taking no chances."

To them the political disintegration, the social anarchy, and the moral bankruptcy of the Occident must seem pretty much complete.

About Powell Street

Where buildings with ambition-lacking appearances on the brink of a sluggish sleep yawn, then, dazzled by the new facade of the modernistic Maikawa masterpiece, stretches its arms out as if to say, "Let's stay a round awhile longer to see what happens."

* * *

Where confectionery and grocery stores are going to flourish from the second floors of the community should the city sanction restriction of licenses.

Where everybody seems to know more about somebody else to a depth that person never has dreamed of . . . Penalty of small numbers: Hotbed of gossip flavored with even better gossip.

* * *

Where a great deal of talking is about the only accomplishment.

* * *

Speaking of talking, we'll wager all comers, two to one, that the people who sun J.C.C.L. meetings and university debates are those most apt to miss the English oratorical contest on Saturday.

* * *

Don't tell: Fast 'teen age crowd who could tell more than they let on. . . . Do they know what it's all about? . .

DOMINION LIFE
ASSURANCE COMPANY

Recommends You the Special
Protection Investment Bonds

Edward T. Ouchi
1831 MARINE BLDG.
Sey. 9370　　High. 8775-X

Hokutokai Bird Titlists

Pat Kawajiri and Bernie Yokota with a handicap of 61 and an earned total of 66 won the Hokutokai tournament concluded last night at Strathcona gym.

Amassing 23 points more but with a 32 handicap, Chiyo Kawaguchi and Mike Tobo took second.

Japan To Issue 50 Sen In Paper

OSAKA—The Imperial Mint of Osaka will start in April this year the minting of new 10-sen, 5-sen and 1-sen coins to be put in circulation next year. The government will also issue paper notes to take the place of the 50-sen silver coins.

The new 10-sen and 5-sen coins will be of aluminum bronze, and will be of about the same size as the present nickel coins, but will have no holes. They will instead have notches to prevent forgery.

The new 10-sen coin will have as its designs a chrysanthemum flower, sun rays, and a cherry flower on its face, a mirror, rice, a toothed wheel, and Mercury on its back. The new 5-sen coin will have the designs of a chrysanthemum and Mt. Fuji on its face, a cherry flower and sun rays on the back.

FLOOR SHOW IS ADDED SKI DANCE ATTRACTION

As an added attraction for its dance tonight at the Peter Pan Ballroom, Fuji Ski Club will present a floor show featuring "Big Apple" and other current dances.

Dancing time has been extended an hour to one p.m. to allow for the entertainment.

A.Y.P.A. To Meet For Business Fri.

Business meeting of the Cordova A.Y.PA. will be held Friday, February 25, at 8.30 p. m. sharp. Secretary and treasurer are requested to have their full reports.

SECOND GAKUYUKAI EXECUTIVE MEETING

The second executive meeting of the Gakuyukai will be held tomorrow, February 25, from 7.30 p.m., at the Japanese school. A full turnout is requested.

ASK REPRESENTATIVES FOR SHUTTLE MEETING

Representatives from every badminton club interested in the coming B.C. Open Japanese tournament are asked to gather at the Japanese school on Sunday Feb. 27, from 3 p.m. to make final plans. Steveston is urged to send delegates.

BIG SALE
BUY NOW!

This is the time to buy your coat and dresses.

Modiste's wide selections make choice easier for nisei girls.

Pay us a visit. Our winter stock is selling at greatly reduced prices.

MODISTE
FASHION
SHOP

450 Granville Street
Seymour 4941

遣船及修繕
御料理
御結婚式ベール及髮飾無料
日本振袖
電話シーモア五八四六
キーフアー街三三
松岡入枝